

News Release

2025 年 10 月 28 日

三菱HCキャピタル株式会社

中銀リース株式会社

株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ

三菱HCキャピタルと中銀リースが 脱炭素投資を支援する「GX Assessment Lease」に関する連携協定を締結

三菱HCキャピタル株式会社(代表取締役 社長執行役員:久井 大樹/以下、三菱HCキャピタル)と、中銀リース株式会社(代表取締役:伊藤泰三/以下、中銀リース)は、このたび、三菱HCキャピタルが提供する GX Assessment Lease^{*1}(以下、本商品)に関する連携協定(以下、本連携協定)を締結しました。

本商品は、特定の設備を対象に、環境改善効果などの条件を満たしたリースおよび割賦取引について、お客さまの使用する物件が低炭素設備であることを証明するサービスです。2025 年 8 月末時点で、594 件(約 193 億円)の契約実績があり、2025 年 3 月に山銀リース株式会社と連携協定を締結^{*2}するなど、本商品の普及拡大に向けた各地域のリース会社との連携も進めています。

中銀リースは「ちゅうぎんグループサステナビリティ基本方針」に沿い、SDGs の取り組みとして「リース事業を通じて長期にわたるお客さまの事業支援を軸に持続可能な社会づくりと SDGs の達成に貢献する」ことを掲げており、その一環として、脱炭素・SDGs 関連商材の導入およびリース利用を促進しています。本連携協定により、お客さまの SDGs および脱炭素に関する取り組みを支援するためのラインナップ拡充を図ります。

三菱HCキャピタルは、「2023~2025 年度中期経営計画」において、組織横断の重要テーマに「脱炭素ソリューション」を掲げており、本商品に加え、CO₂ 可視化・クレジット創出などの脱炭素ソリューションや、サステナブルファイナンスを活用したリースの提供などを通じて、お客さまの脱炭素化に関する取り組みを支援しています。また、今後も GX Assessment Lease を通じて他の地域のリース会社との連携を強化し、脱炭素投資支援を拡大していきます。

三菱HCキャピタル、中銀リースは、中国・四国地方を中心に、企業への本商品の提供を通じて低炭素設備の導入を支援し、地域の脱炭素経営・脱炭素社会の実現に貢献していきます。

^{*1} GX Assessment Leaseの詳細については、サービスページをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/service/mul/gx-assessment-lease/index.html>

^{*2} 2025年3月27日三菱HCキャピタルニュースリリース「三菱HCキャピタルと山銀リースが 脱炭素投資を支援する「GX Assessment Lease」に関する連携協定を締結」

<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/investors/library/pressrelease/pdf/2025032701.pdf>

■本件に関するお問い合わせ先

三菱HCキャピタル株式会社

コーポレートコミュニケーション部

〒100-6525 東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号

TEL 03-6865-3002

中銀リース株式会社

経営企画部

〒700-0823 岡山県岡山市北区丸の内一丁目 14 番 7 号

TEL 086-232-7060 (直通)

以 上